

その体重を減量させる必要はありません。

これらの女性にはやせることよりも、身体のプロポーションをつくることの方が重要であることを理解させるのが、エステティシヤンの仕事であると考えました。

また、こういう女性達は、ウエストやヒップ、大腿部が太く、それが悩みになって、それらの部分を細くしたいという希望を、やせたいと表現するのだということも解りました。

それで、身長と体重、バスト、ウエスト、ヒップの5つ均整のとれた美しい肢体美を数値で表し、その5つの均整がととのっていれば、正五角形の図形に近く、もしも、ウエストやヒップが大きすぎると、均整のとれない偏形した五角形になる図表(The Pentagonal Diagram for Ideal Body proportion)を作りました。

このスライドの図表が、それです。(ここでスライドを写してもらおう)

縦の線が身長で、左上が体重、その下がバスト、右下がウエストでその上がヒップをあらわす数値です。体重は kg で、その外は cm で示してあります。

この図表の数値は 1967 年から 1969 年までの、3ヶ年間に、ミス・ユニバース、ミス・ワールドの日本代表選出大会に、日本の都道府県から選ばれた、プロポーションの美しい女性、483名の平均の数値を計算して定めたものであります。(ここで砂見葉子のP・B図スライドを写す。)

1969 年のミス・日本代表砂見葉子さんは、身長 168cm、体重 54kg、B 90cm、W 59cm、H 90 cm で、このように均整のとれた五角形になります。

私の研究所に来られた、22 才から 30 才までのやせたい希望者の数人の図形はこのようになります。

この図形は、やせたい女性が、どれ程減量すればよいかを知るためにも役立てますが、プロポーションを美しくするために、修正しなければならない、ウエストやヒップの減寸させねばならない数値を簡単に示して、被技術者を、なっとく(了解)させるのにも使っております。

実際にプロポーションづくりをするときには、ウエスト、ヒップの外にも、身体の各部を計測して、細くしなければならないところを定めて、その部分の余分な脂肪をとりのぞくために、電子美容器で、筋肉運動をおこなさせます。

私の考案した電子美容器の特徴は、被技術者はまったく自分の意志を使わないで、すべて電子的に筋肉をリズムカルに運動させて、身体の各部分の脂肪をのぞくことができることです。

実際に、モデルのウエストの運動をさせてご覧に入れましょう。

この筋肉を運動させるのに使用しております、電子美容器の電波は、筋肉が自分の意志で運動するときの、初期に発生する筋電流(筋電位)によく似た波形を選んでおります。そして、この電波刺激をあたえる電流を身体の数ヶ所に、位置を変えて通電し、1回に 10ヶ所から 14ヶ所の場所で 50分から1時間ほど、筋肉を運動させるのです。そして、もう一つの使い方をいたします。それもこの電子美容器を使用して、効果をあげるために、必要な、特徴のある扱い方であります。

その方法は、エステティシヤンが被技術者に 1234、5678 と1秒間隔の号令をかけて、被技術者に呼吸を調整させます。1から4まで息を充分吸いこみ、5から8までに息をすっかり、はき切らせませす。そして被技術者が息をはき切った短い時間に、エステティシヤンが電子美容器を操作して出力を大きくし、筋肉を引き締めるときに用います電波は、運動をさせるときの電波とは違うものを使っておりますが、これを呼吸法といっており、号令の数は、被技術者の肺活量によって、数を多くしたりする場合がありますがそれを定めるのは、エステティシヤンの判断によらなければなりません。

これが私の研究所で開発した、電子美容器を使用して筋肉運動をさせる全身美容法の特徴であります。

この外、電子美容器の電波刺激とアイソメトリックやアイソトニックの運動を併用して胸の大胸筋を刺激し、バストの形をよくすることも行っておりますが、その実技は、またの機会に実施することにいたしまして、私の研究所で行ないます、プロポーションづくりの様子を、スライドで、数場面を、見て頂くことにいたしましょう。

スライド・映写依頼

これは、サウナ浴の個人用です。個人差によって、温度を加減して使うようにいたします。

次は赤外光線を全身に照射する、全身赤外線電光浴器がならべてある処置室です。

日本の大都市では家賃が大変高価なために欧州のエステティックサロンのように、個室を設けることが経営的に大きな負担になります。

それでこのような寝台をならべて使用することを余儀なくされているのであります。

次は腕を細くするための方法です。

これは大腿部を細くするために行なっていて、呼吸法と併用しているところです。

これらが私の研究いたしました、電子美容器で筋肉運動をおこさせてプロポーションづくりをする技術の一端でございます。

皆様の参考になれば、まことに幸せだと思います。

また、この全身美容法の成績は印刷物を用意してありますので、ご希望の方は、会場におります日本のエステティシャンからお受取り下さいますように、お願いいたします。

この会場にご出席の各国の皆様方が、ますます健康で、エステティックに研鑽されますように願い、また来年、皆様とお目にかかり、新しい技術が発表できますことを希望して、私のつとめをおわらせて頂きます。